

『サカボのぼうけん』

清水圭／絵と文

サッカーが大好きなタレントの清水圭さんが絵本でデビュー。金網を飛び出したサッカーボールの「サカボ」が、野球やラグビー、バスケットなど、さまざまな競技場を旅しながら、スポーツの

原点を確かめる。(小学低)

出版元
1554円



『水の大研究』

橋本洋司／著 加藤マカロン／絵

本の副題は「不思議な世界をのぞいてみよう！」。雲の正体はどんな水か？なぜ鉄の船が水に浮くのか？水の性質から、水と人とのかわりまで、あらゆる問題を解き明かす。内容は高度だが、ふりがなつきで読みやすい。(小学高)

PHP研究所
2940円



『人類が生まれるための12の偶然』

眞淳平／著 松井孝典／監修

この宇宙の中に地球があり、そこに生命が誕生したことは、どれだけたくさんかの幸運な偶然が積み重なった結果なのか。それを豊富な科学的データで、わかりやすく解説する。環境問題への新しい見方が得られる。(中学生)

岩波ジュニア新書
819円



『オチビサン2巻』

安野モヨコ／著 リチャード・バーガー／英訳
朝日新聞出版 630円

朝日新聞好評連載中のほのぼの漫画の書籍化。英語つきなので、小学生でも漫画を楽しみながら、日本文化に関する英語をしっかりと学べるお得な一冊。家族でも楽しめる。(小学高)

『海辺の町を走るバス』

西本鶏介／作 小林豊／絵 そつえん社 1365円

列車が近づく線路の上を、一人で歩く老人。バス運転手の中田さんが、危機一髪で助ける。人のふれあい、命の大切さを描く。(小学中)

『賢者のめくら』

坂本忠之／作 幻冬舎エデュケーション 893円

さまざまなルールと難しさの迷路が全部で56問。楽しく遊びながら、考える力や集中力を伸ばせる。(小学低)